

構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ の適用期間

鈴鹿生コンクリート販売協同組合
2021年4月

1. 構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ の適用期間

セメントの種類	構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ (N/mm ²)	コンクリートの打込みから 28日までの 予想平均気温 θ の範囲(°C)	適用期間	
普通ポルトランドセメント	3	8以上	2/25 ~ 7/ 7	9/3 ~ 11/23
	6	0以上 8未満	11/24 ~ 2/24	
早強ポルトランドセメント	3	5以上	1/31 ~ 7/ 7	9/3 ~ 12/19
	6	0以上 5未満	12/20 ~ 1/30	
高炉セメント B種	3	13以上	3/30 ~ 7/ 7	9/3 ~ 10/26
	6	0以上 13未満	10/27 ~ 3/29	
中庸熱ポルトランドセメント	3	11以上	3/18 ~ 7/ 7	9/3 ~ 11/ 7
	6	0以上 11未満	11/ 8 ~ 3/17	
低熱ポルトランドセメント	3	14以上	4/ 4 ~ 7/ 7	9/3 ~ 10/21
	6	0以上 14未満	10/22 ~ 4/ 3	
フライアッシュセメントB種	3	9以上	3/ 5 ~ 7/ 7	9/3 ~ 11/17
	6	0以上 9未満	11/18 ~ 3/ 4	

2. 暑中期間における構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ の適用期間

セメントの種類	構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ (N/mm ²)	コンクリートの打込みから 28日までの 予想平均気温 θ の範囲(°C)	適用期間
全種類	6	25°Cを超える	7/8 ~ 9/2

3. 構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ の算出根拠

(1) 参考図書

- 1) 日本建築学会建築工事標準仕様書・同解説 JASS 5 鉄筋コンクリート工事 (2018)
・5節 調合 表5.1 構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ の標準値 ・13節 暑中コンクリート工事
- 2) 日本建築学会 暑中コンクリート工事の施工指針・同解説 (2019) 1章1.2 暑中コンクリート工事の期間

(2) 算出に用いたデータ等

- 1) 観測地点：アメダス亀山観測所 (亀山市椿世町 北緯34度52.2分 東経136度27.2分)
- 2) 統計期間及びデータの取扱い：2011年～2020年の日平均気温から求めた平年値に基づく。
- 3) 平年値の算出方法：[気象庁HP>知識・解説>気象の観測>気象観測統計の解説>第5章 平年値]に基づく。

※ 上表は、三重県生コンクリート工業組合が作成した適用期間表のうち、亀山(観測地点)の適用期間のみ抜粋し転記したものです。
また、上表の適用期間はあくまで参考値であり、施工にあたっては、施工条件、環境等を考慮し適切な打設計画をして下さい。